

新しい半固形化栄養剤 イノソリッド導入！

半固形化栄養剤とは、胃瘻から投与する粘度のある栄養剤で、液体栄養剤に比べてより胃の消化機能と蠕動運動を生かした栄養投与が可能となります。半固形化栄養剤を短時間で注入する方法を、「半固形化栄養材短時間注入法」と言います。適応や利点・欠点をおさらいし、新しく導入したイノソリッド配合経腸用半固形剤について紹介します。

半固形化栄養材短時間注入法

適応	正常な胃の機能をもつ胃瘻患者
特に有用な患者	1) 注入時間を短縮したい患者 2) 誤嚥や嘔吐を繰り返す患者 3) 液体の栄養剤では下痢を起こす患者 4) 経口摂取訓練と経腸栄養管理を併用している患者
利点	・逆流・誤嚥のリスクを低減 ・生理的な胃貯留・胃排泄で下痢、ダンピング症候群の予防に効果 ・短時間で投与可能(15-30分) ・体位保持時間短くなり褥瘡予防に効果 ・リハビリやADLの時間が十分に確保できる ・介護者の負担軽減
欠点	・経鼻胃管では使用不可 ・加圧バックを使用するため、注入には力(圧)が必要(高齢者には負担)

参照：佐々木雅也 ワンステップアップ経腸栄養 医師薬出版株式会社p87-92



そんな利点がそろった
半固形化栄養剤がこちら！

イノソリッド配合経腸用半固形剤

基本情報

- ・1kcal/g
- ・半固形化栄養剤
- ・薬剤(処方)



特徴①処方設計がE900kcal/日

体格の小さい高齢者にも配慮しE900kcalの投与で1日に必要なビタミン・微量元素をほぼ充足できる。

特徴②セレン・ヨウ素・カルニチンを配合

長期経腸栄養管理時に欠乏症の報告がある栄養素を配合し、長期の栄養管理ができるよう配慮。

特徴③食物繊維としてイヌリンを配合

これまでの経腸栄養剤(薬剤)には食物繊維が含まれていないものが多い。食物繊維としてイヌリン(水溶食物繊維)を配合することで整腸作用に期待ができる。



補足！
食品扱いの経腸栄養剤の多くはセレン・ヨウ素が含有されているよ。



参照：株式会社大塚製薬工場 イノソリッド配合経腸用半固形剤リーフレット

【編集後記】

ラコール配合経腸栄養半固形剤は11月頃に終売となるため、新しい半固形化栄養剤として新規採用となりました。投与方法はラコール配合経腸栄養半固形剤と同様です。不明な点は病棟栄養士またはNST委員までお問合せください。
NST委員会 担当 加藤(4C)、谷江(総合診療科)、伊藤(栄養管理室)